第(番号が無ければ空欄で構いません。) 号

国指定天然記念物「美郷のホタルおよびその発生地」現状変更許可申請書

文化庁長官 殿

このことについて、文化財保護法(昭和25年法律第214号)第125条第1項の規定により、次のとおり申請します。

令和 年 月 日

申請者 住所 (事務所の所在地)

氏名 (名称及び代表者の氏名)

※押印は省略しても構いません。

| | ※押印は省略しても構いません。 | |
|---|--|---|
| 1 | 史跡、名勝又は天然記念物 の別及び名称 | 天然記念物 美郷のホタルおよびその発生地 |
| 2 | 指定年月日 | 昭和45年8月29日 |
| 3 | 史跡、名勝又は天然記念物 の所在地 | 吉野川市美郷全域 |
| 4 | 所有者の氏名又は名称 及び住所 | なし |
| 5 | 権原に基づく占有者の 氏名又は名称及び住所 | なし |
| 6 | 管理団体がある場合は、 その名称及び事務所の 所在地 | なし |
| 7 | 管理責任者がある場合は、 その氏名及び住所 | 吉野川市教育委員会 徳島県吉野川市鴨島町鴨島115-1 |
| 8 | 許可申請者の氏名及び住所 又は名称及び代表者の氏名 並びに事務所の所在地 | 住所(事務所の所在地)をご記入ください。 氏名(名称及び代表者の氏名)をご記入ください。 |

| 9 | 史跡、名勝又は天然記念物 の現状変更又は保存に影響 を及ぼす行為を必要とする 理由 | ※現状変更等を行う目的・理由をご記入ください。 (できるだけ詳細に)例 令和○年○月○日の豪雨により、○○川の右岸石積みが浸食を受け、 崩壊が生じた。このことにより、護岸機能が失われ、河川の流れに 変状が起きている。よって、今後、左岸側にも被害が及ぶ恐れがあ るため、現状変更を必要とする。 |
|----|--|---|
| 10 | 現状変更等の内容及び実施の方法 | ※現状変更等の工法をご記入ください。 (できるだけ詳細に)例 復旧延長○m、コンクリートブロック積工○㎡、アスファルト 舗装工○㎡、ガードレール○m、ガードレール基礎○m |
| 11 | 現状変更等により生ずる 物件の滅失もしくはき損 又は景観の変化その他現状 変更等が史跡、名勝又は 天然記念物に及ぼす影響 に関する事項 | ※ホタルの生息環境に配慮して、現状変更等を行う旨をご記入ください。 (できるだけ詳細に) 例・工事中に発生した土砂・栗石で現場内流用しないものは仮置きせず、速やかに現場から処分場へ搬出する。 ・河川内施工時に濁水を出さないようにするため、施工箇所より上流側において、下流側に向けて仮水路を設置する。 ・掘削を伴う作業は、工事の進捗を判断しながら、台風や大雨等が多い時期の施工を避けて実施する。 |
| 12 | 現状変更等の着手及び終了の予定時期 | 着工 許可が下りた日から 完了 令和 年 月 日 ※完了日は十分に余裕を持ってご記入ください。 |
| 13 | 現状変更等に係る地域の 地番 | 徳島県吉野川市美郷字○○□□番地△△ |
| 14 | 現状変更等に係る工事 その他の行為の施行者の 氏名及び住所又は名称及び 代表者の氏名並びに事務所 の所在地、電話番号 | 住所(事務所の所在地)をご記入ください。 氏名(名称及び代表者の氏名)をご記入ください。 電話番号をご記入ください。 |
| 15 | その他参考となるべき事項 | |